

■2 建学の精神の普及・醸成に関する事項

浄土真宗の精神(親鸞聖人の精神)を建学の精神とする本学では、独自の宗教行事や出版等の活動が必要である。このために形式(礼拝施設の設置)・論理(活動テーマの設定)・実践(宗教教育活動)という3点に基づいて教育・研究がなされている。そこでは、教職員、学生、地域社会に対して即席的に宗教的関心を持たせるのではなく、人生における継続的・長期的な宗教情操の涵養を目的としている。

大学規模の拡大により、既に創建当初のような建学の精神への意識・宗教的色彩が希薄化しつつあることも否めないが、本学の構成員である以上、建学の基盤である仏教に関心を持ち、自らが生きる上での指針を得ることが望まれる。この認識に立って本学の建学の精神を普及・醸成するために次のような活動を実施し、全学構成員および地域社会に対して宗教的関心・情操の育成を目指している。

<必修科目「仏教の思想」からの展開>

「仏教の思想」担当者と宗教部の活動との連携を密にすることにより、建学の精神を全学生にさらに普及させることを目指す。具体的には宗教部発行冊子「建学の精神」を仏教の思想のサブテキストとして2008年度も使用し、統一した内容で龍谷大学の建学の精神の普及を展開させたい。

<法要・宗教行事の取り組み>

本学では、次のような宗教行事を実施している。これには当然建学の精神への理解を促すという教育的意義が込められており、その実施については学年暦で定めて全学に浸透させるよう努力している。

- ・朝の勤行(学長法話、伝道部法話を含む)
- ・月例法要(御逮夜法要、ご命日法要、ご生誕法要)
- ・降誕会
- ・報恩講
- ・成人のつどい
- ・新入生本願寺参拝

<講演会の取り組み>

礼拝堂(主に顕真館)等において行われる学内外の著名人による講演会を通じ、地域の方々も含めて学内外に龍谷大学の建学の精神を普及するよう努める。

- ・顕真館公開講座
- ・宗教文化講演会
- ・教職員のための宗教部特別講座

<文書伝道の取り組み>

法要・宗教行事等で行われる法話や講演、教職員・学生によるエッセイや心に響く言葉などを活字にして龍谷大学の建学の精神と教学理念を、広く大学の内外に普及させる。

- ・龍谷ブックス
- ・宗教部報りゆうこく
- ・龍谷大学「建学の精神」／宗教部ガイド
- ・宗教部カレンダー
- ・標語ポスター

<宗教部ホームページの充実>

2007年より開設した宗教部ホームページを写真や音声なども含め、より充実した内容に改編し、建学の精神の普及を目指す。

<礼拝施設の整備>

本学は3キャンパスを擁し、各々連携しつつ独自の教学を展開しているが、建学の精神を施設の面においても体现するべく、それぞれに礼拝堂が設置されている。この施設は常時開放されており、誰でも自由に入って宗教的雰囲気を感じられるようにしている。

- ・本館(国指定重要文化財)……大宮キャンパス
- ・顕真館……深草キャンパス
- ・樹心館……瀬田キャンパス

<その他>

学友会宗教局6サークル、親和会、校友会等を通じて、在学生・卒業生さらに地域社会に龍谷大学の建学の精神の理解を深められるような活動を行う。

- ・顕真週間
- ・降誕会
- ・仏教活動奨学生(懸賞論文)の募集
- ・結婚式(三学舎の礼拝堂にて校友を中心に実施)
- ・物故者追悼法要
- ・花まつり